

な
ま
え

『わたしは、わはは』の
はなし

この「フートのだい」をよんでください。



よめましたか。こたえは、

『わたしは、わはは』の はなし

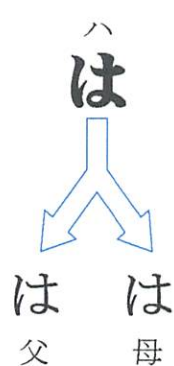
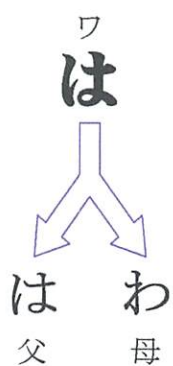
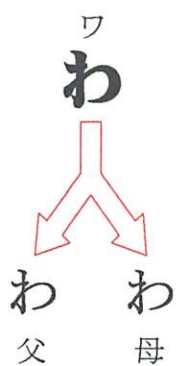
「わ」は、「ワ」としか よみません。

けれど、

「は」は、「ハ」と よむ ときと、「ワ」と よむ ときとが あります。

そして、

「ハ」と よんで、そのまま 「は」と かく ときと、「ワ」と よんで 「は」と かく ときが あるのです。



「は」は、どうして「ハ」とよんだり、「ワ」とよんだりするのでしょうか。「ワ」とよむのに「は」とかくのでしょうか。

わたしは、上の図のように かんがえて みました。

「わ」のお父さんと 「わ」のお母さんの 子ど
もは、よむときも かくときも 「わ」。

「は」のお父さんと 「は」のお母さんの 子ど
もは、よむときも かくときも 「は」。

けれど、「わ」のお父さんと 「は」のお母さん
の 子どもは、「は」とかいて、「ワ」とよむ。

あなたなら、どのように かんがえますか。



よんで みよう。

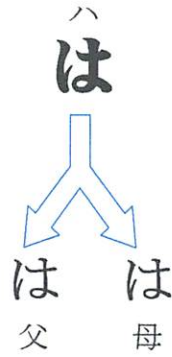
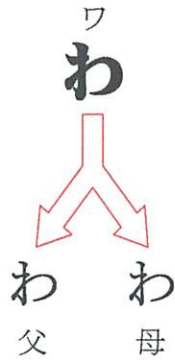
わに
たわし
なげなわ
こわす
わすれる
わるい
わざと
いじわるな
わくわく
わんわん

はち
はさみ
かれは
みはる
はたらく
はやい
はつきり
はずかしい
はきはき
はらはら

わたなべくんは・・・
おはじきは・・・
こわしたのは・・・
はるやすみには・・・
わたしでは・・・
はらはらとは・・・
はちがつからは・・・
わかやままでは・・・
かわによつては・・・
こんにちは
こんばんは



なにか 気づいたことがあるかな？



ようすのことば

わるい
わぎと
いじわるな
わくわく
わんわん

うごきのことば

こわす
わすれる

名まえのことば

わに
たわし
なげなわ

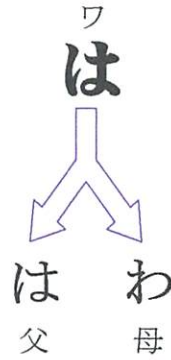
はやい
はつきり
はずかしい
はきはき
はらはら

みはる
はたらく

はち
はさみ
かれは

「わ^ワ」と「は^ハ」は、ことばの ^{なか}中で つかわれます。

「は^ワは、文^{ぶん}の^{なか}中でしか
つかわれません。



ことばに くっついて、
文の 中で つかわれるから、
『くっつきのは』とも いうよ。



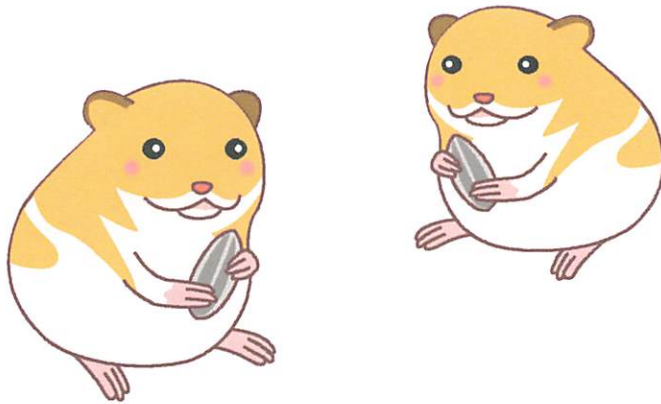
こんばんは
こんにちは

(おげんきですか。)
(ちようしはどうですか。)

わたなべくんは・・・
おはじきは・・・
こわしたのは・・・
はるやすみには・・・
わたしでは・・・
はらはらとは・・・
はちがつからは・・・
わかやままでは・・・
かわによつては・・・

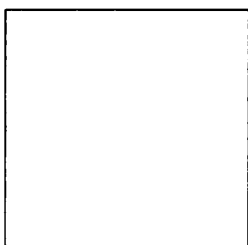
かっこいい。
たのしいな。
あの子^こです
あそびにいくよ。
いけませんか。
なにかこわいときです。
じかんがちがいます。
でんしゃでいきます。
およげます。

わははドリル



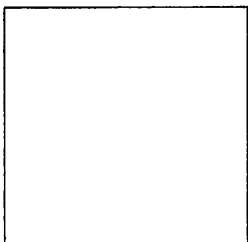
よんでみよう1

- ① ぼくは、サッカーが だいすきです。
- ② きょうは、わたしたちの えんそくの 日^ひです。
- ③ このごろでは、おはじきは、あまり やられて いません。
- ④ へやを ちらかしたのは、だれだ。
- ⑤ わたなべくんは、のはらに あそびに きました。



よんでみよう2

- ① はつきり はなさないと、きみは、いけないよ。
- ② 空は、^{そら}青^{あお}くて、はらっぱは、とても さわやかです。
- ③ おしよがつには わたしは、きものを きます。
- ④ はるかさんが いたいのは、そんなことでは ないと おもいます。
- ⑤ あのことは、すぐには わすれられない。



まちがいを 見つけて、なおそう1

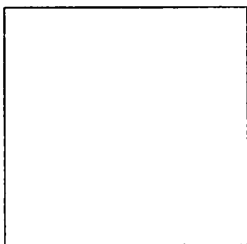
① ぼくわ、やきゅうの ほうが すきだな。

② おかあさんわ、すっかり はすれて いた。

③ 王さまわ、とつても はがまま でした。

④ わずかしいことわ、だれにも わなせません。

⑤ あきにわ、この 木の わっぱわ、あかく なる。



まちがいを 見^みつけて、なおそう2

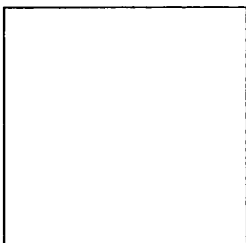
① きょう、はたしわ、学^{がっこう}校を 休^{やす}みました。

② はんはんと 犬^{いぬ}わ、ほえた。

③ にはにわ には にはとりわ いないよ。

④ あの かおわ、はすれられない。

⑤ はいはいがやがや 子^こどもたちが とおる。



まちがいを 見^みつけて、なおそう3

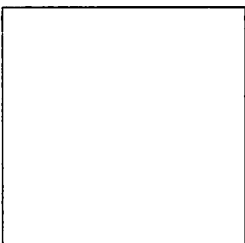
① きょうからわ、プールが わじまりますよ。

② ひろばにわ、はたあめやさんが でていた。

③ わちにわ おしりに わりが ある。

④ この かみわ、わこに わって ください。

⑤ わが いたい。わいしやさんにわ、いきたくないな。



まちがいを 見^みつけて、なおそう4

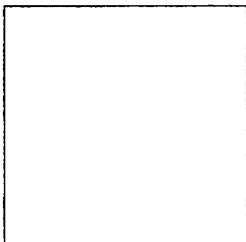
① しゆくだいを はすれた 人^{ひと}わ、はたしに いいなさい。

② おとうさんわ、いっしょうけんめい わたらいてわ いない。

③ その わしごを のぼる ときわ、気^きを つけなくてわ、だめだ。

④ きみわ、そのような ことを していてわ いけない。

⑤ こんにちはわと、ちゃんと いはなくてわ いけないぞ。



まちがいを みつけて、なおそうら

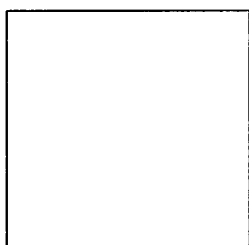
① あしたからわ、わちがつ ですね。

② この 子^こにわ、きつと はかりますよ。

③ わらっぱに くはがたむしわ、いるはずないだろう。

④ あの かおわ、はすれられない。

⑤ かえりわ、おそくなるかも はからない。



まちがいを 見^みつけて、なおそう6

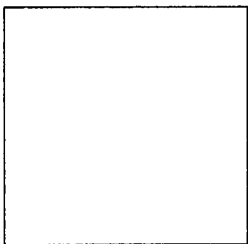
① この わつめいを したのわ、あの わかせです。

② ぼくの にいさんわ、とつても いじはるです。

③ その 女^{おんな}の子^こわ、なはとびが とくいです。

④ わちじの でんしゃわ、もう、わっしやして しまった。

⑤ わちまきを はすれたので、はたなべくんわ、しかられた。



まちがいを 見^みつけて、なおそう？

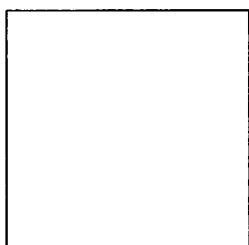
① わたけにわ、みずを まかなくてわ、いけない。

② かんとくわ、せんしゆを わげまして いた。

③ この くじにわ わずれわ ありません。

④ はなに わとが かかって、かはいそうでした。

⑤ あの 子^こが いちばん わやく わしります。



まちがいを 見^みつけて、なおそう8

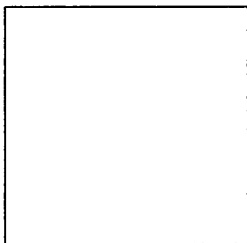
① あしたからわ、わみがきを ちゃんと します。

② 立^たちわぼとびよりわ、はしりわぼとびの ほうが とくいです。

③ あの にはとりは わねが、ぬけて、わだがとりに なって しまった。

④ わちが いるかもしれないので、わなに わなわ ちかづけるな。

⑤ ねえさんわ、わやね わやおき です。



まちがいを 見^みつけて、なおそう9

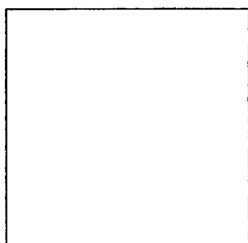
① この わしわ、はたつてわ いけません。

② ゆうびんやさんわ、わがきを わいたつして いる。

③ あそこの わやしにわ、かぶとむしが いる。

④ あなたは わきわき わなした ほうが いいは。

⑤ この へやにわ、わきものわ ぬいで わいってください。



まちがいを 見^みつけて、なおそう
10

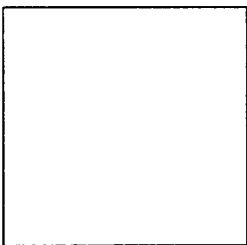
① この わさみでわ、この かみわ きれそうに
ない。

② ワンバーガーの だいきんわ、わらいましたか。

③ きみわ、ぜんぜん わんせい していないね。

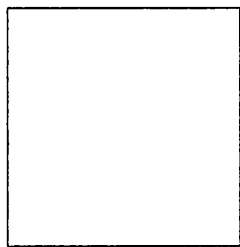
④ さんせいの 人^{ひと}わ こっち、わんたいの 人^{ひと}わ あっち。

⑤ ガラスを はった わんにんわ みつかったか。



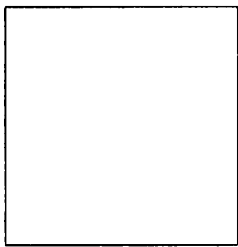
わははを 入れよう1

- ① たし 、 あした 学校がっこうに いきません。
- ② ポストに がきを 出だしに いきます。
- ③ あの 人ひと 、 さつきから なしっぱなしだね。
- ④ さくら 、 なの なんです。
- ⑤ おかね 、 りましたか。



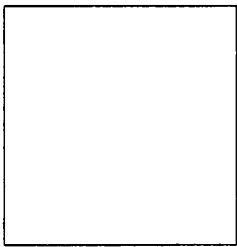
わ^ワは^ハは^ハを 入^いれよう2

- ① に 、あたたかい くにに すむ どうぶつです。
- ② しんかんせん 、とても やい。
- ③ いもうと 、ほんとうに がままだ。
- ④ あしたから 、 を みがきます。
- ⑤ この きょうしつで 、 むすたーを かけている。



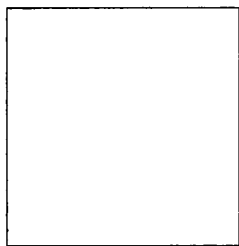
わははを 入れよう3

- ① うちの おとうさん□、□なしずきです。
- ② うちの に□に□、かきの きが あります。
- ③ ぼく□、□むサンドが、こうぶつなんだ。
- ④ こんどの にちようびから□、さむくなる そうです。
- ⑤ アメリカで□、たいへん おせ□になりました。



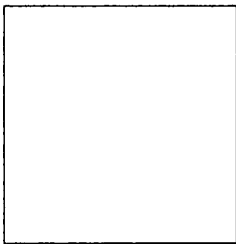
わははを 入れよう4

- ① あの 子 、らんぼうなので きら れて います。
- ② なげが いちばん じょうずなの 、よしくんです。
- ③ ぶたにく 、たべられないけど、とりにく 、へいき。
- ④ 月よう日に 、どうなるか かるでしょう。
- ⑤ スイミングへ 、あの しを わたらないと いけない。



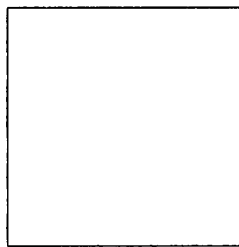
わははを 入れよう5

- ① たし 、おしよがつに ねつきを したいです。
- ② 先生^{せんせい}として 、もつと べんきようして ほしい。
- ③ あした 、えんそく。 れると いいな。
- ④ この おさらを ったの 、だれですか。
- ⑤ おま りさんの しごと 、 んにんたいほです。



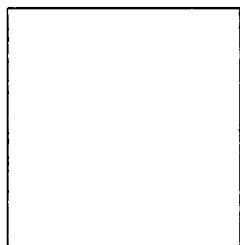
わははを 入れよう6

- ① 人^{ひと}によつて□、ここで□ □たらけません。
- ② ぬまで □だしになるの□、気^きもち□るい。
- ③ お□じき□、□じいて あそびます。
- ④ ともくん□、□じめの あいさつを こと□った。
- ⑤ 手^てを あげるとき、□い□、い□ない。



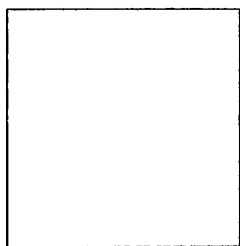
わははを 入れよう？

- ① たし 、きよう うちに いる 。
- ② ゆうびんやさん 、 ちじに くるでしょう。
- ③ あしたまでに 、この しゅくだい 、おわらせたい。
- ④ なしを きく ときに 、さ いでは いけない。
- ⑤ おとうさん 、きよう かいしやに いかない。



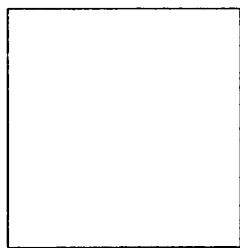
わははを 入れよう8

- ① おじさん 、おばさんより なく ない。
- ② ひらがな 、かけるけど、かんじ 、まだ からない。
- ③ うちの おとうと 、ほんとうに ンぱくだ。
- ④ こんにちは 、 き き いいましよう。
- ⑤ たしに 、 けが からない 。



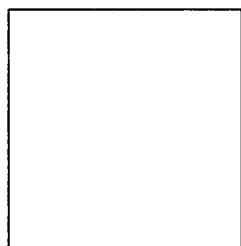
わははを 入れよう9

- ① この いけに 、大きな さかな 、あまり いません。
- ② あの おじさん 、るい 人で ない。
- ③ ボール 、まとを ずれて、みちに ずんで いった。
- ④ さみ 、ずこうしつから もちださないこと。
- ⑤ ねつきの ね 、どこに ありますか。



わははを 入れよう 10

- ① よるに□、こんばん□と あいさつしましょう。
- ② 先生□、□つきり □なさないけど、□かっているよ。
- ③ □ら□らしながら、□に□、□いしやに いった。
- ④ よぞらに□、きれいな □なびが □なひらいた。
- ⑤ □たし□の□□、くつつきの□で、□で□ない。



きいて、かいてみよう

①

②

③

④

⑤

きいて、かいてみようの　こたえ1

- ① わたしは　はるが　すきです。
- ② はちは　あの　はなに　とまっ
て　いる。
- ③ はしるの
は　はやい　ほう
です。
- ④ ぼくには　この　こと
は　わ
からない。
- ⑤ あしたから
は　わすれ
ものは　し
ない。

きいて、かいてみよう②

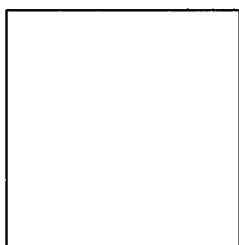
①

②

③

④

⑤



きいて、かいてみようの　こたえ2

- ① おかあさんには はなして いません。
- ② この きのは は あきには ちります。
- ③ あの はたけでは はくさいは とれない。
- ④ ここでは はきものは ぬいで ください。
- ⑤ にわには わには いないわ。

3つのチャレンジ



チャレンジー



【^{いち}一じ よせん】 よんで チャレンジ

*きようかしよを よむ とき、「わはは^{ワワハハ}」を まちがえないで よもう。

*まちがえないで よめたら、せんせいから 「OKカード^{オッケー}」を もらおう。

*「OKカード^{オッケー}」が 十^{じゅう}まいに なったら、一^{いち}じ よせん つうか。

チャレンジ2



【二^にじ よせん】 かいて チャレンジ

*ノートに かくとき、「わはは^{ワハハ}」を まちがえないで かこう。

*まちがえないで かけたら、せんせいから 「OKカード^{オッケー}」を もらおう。

*「OKカード^{オッケー}」が 十^{じゅう}まいに なったら、二^にじ よせん つうか。

さくこの チャレンジ



【わはは博士にチャレンジ】 さく文 チャレンジ

* さく文 を かくとき、「わはは」を まちがえないで かこう。

* まちがえないで かけたら、せんせいから 「OKカード」を もらおう。

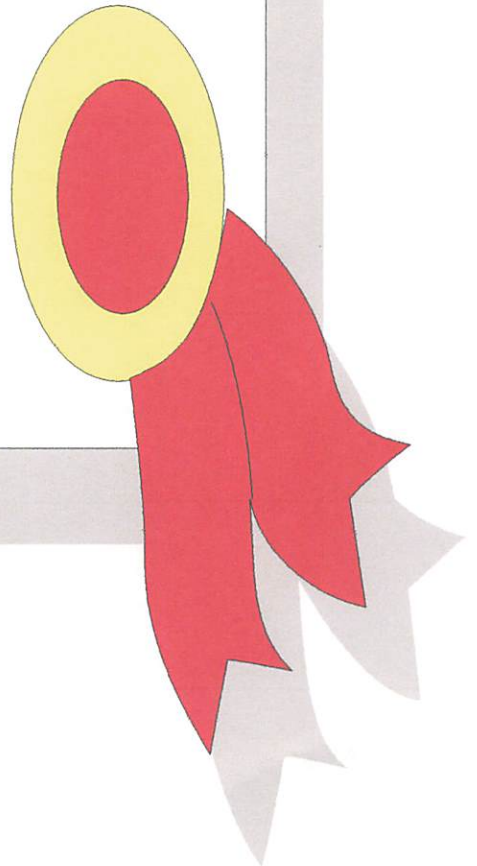
* 「OKカード」が 十まいに なったら、あなたは わはは博士。

わはは博士

認定証

あなたが、わはは博士であることを認めます。

年 月 日



おめでとう！

きょうから あなたは、
「わはは博士」
です。

